

第41回会合

2022年3月9日定例会資料

12月9日 CVV 定例会議事要旨

日時：2021年12月9日(木) 午後17時半から

場所：(一社)近畿建設協会会議室

参加者(順不同・敬称略)：20名(リモート参加を含む)

古田・川谷・先本・夏秋・野坂・中垣・齋木・祝・鈴木・南荘・吉岡・田中・友廣・宇野・石原・武・栗田・今岡・荒武・黒山

<配布資料>

- ① 10月8日定例会議事要旨(黒山)
- ② 角倉了以関連見学会資料(栗田)
- ③ 阪急大宮駅建設にかかる記録映画の取り扱いに関する打ち合わせ記録(南荘)
- ④ 技術継承の取り組みについて(吉岡)

<主な議事>

黒山の資料確認後、古田代表が挨拶された。また、前回議事内容(資料①)が確認された。その後の主な議事は以下のとおり。

1. 角倉了以関連見学会報告(栗田 資料②)
 - 資料②に基づいて当日開催の角倉了以関連見学会の実施状況を報告した。
 - 今回のコースは一般市民向けのツアー(インフラツーリズム)には適しているのか。(川谷)
→適しているが、既存の市民向けツアーがあるかもしれない。(南荘)
2. 阪急大宮駅建設にかかる記録映画の取り扱いに関する打ち合わせ結果について(南荘 資料③)
 - 阪急大宮駅建設にかかる記録映画の活用に向けた阪急関係者との協議内容を資料③に基づいて報告した。阪急側からの回答として、公開は土木学会の事業なら可能とのことであった。なお、学会本部と相談するとホームページでの公開には慎重な意見もあったので、関西支部と活用策等について相談していきたい。(南荘)
 - CVVのHPから自由に視聴することも検討したが、著作権の問題がありコピーや改ざんのリスクもあるので、現時点ではイベント時に映像を公開したいと考えている。ただ、それにおいても、学会での手続きが必要と考えるので支部事務局とコンタクトする。(友廣・南荘)
 - その他の映像を発掘できないか。(川谷)
→発注者側の映像は一般的に公開されているが受注者側の映像が埋もれている可能性がある。(南荘)
→発注者側の映像もPR映像以外はHP上であまり公開されていないのではないか。(南荘)
3. 技術継承に向けた取り組みについて(吉岡 資料④)
 - 資料④に基づいて、前回定例会以降の状況報告と今後の取り組み案が示された。
 - 分量によって書き方が違うのでは。(友廣)
一テーマにA4で一枚、とかで決めたほうが良いのでは。(南荘)
 - テーマや記述内容は問わない。(川谷・吉岡)
 - 旧活動記録にある「CVVな男たち・・・」のVer2と位置付けたい。(吉岡)
 - 道下さんに投稿いただいたら。(川谷)
 - 女性にCVVに加入いただきたい。土木技術者女性の会とコンタクトしたい。(川谷)

- 冊子とするなら編集作業が必要だと思う。また、年明けにでも執筆催促メールを送ってもらいたい。(黒山)

4. その他

- シビル NPO 連携プラットフォーム会誌「CNCP 通信」への投稿依頼があったことを紹介した(12月8日, [cvv: 00412]で mail)。写真中心の投稿となるので記載したらと思う活動などを提案いただきたい。(黒山)
- 12月25日開催の東小橋小学校の取り組みを紹介した。(鈴木)
- 舞鶴高専社会基盤メンテナンス教育センター (iMec) での活動を紹介した。(田中)
- CVV が協力してきた神戸市の「土木の学校」での「橋梁模型のコンテスト」の終了報告。今後の取り扱いについて、CVV 単独での開催は難しく、鹿島 OB で当初の中心人物の田中輝彦氏と協議したい。(川谷)
- 次回定例会は2022年3月9日(水)17時半から開催する。オンラインと併用する予定。